

どうしようもない 僕のちっぽけな 世界は、

For him to Live

親になる、ずっと途中。

倉本朋幸 監督作品

郭 智博 古田結風 和希沙也 富手麻妙 美保 純

カトウシンスケ 後藤剛範 梅舟惟永 菅原永二 田中隆三 渡辺真起子

監督・脚本：倉本朋幸

プロデューサー：徳原重之／吉田光希 | 撮影：杉村高之 | 照明：中西克之 | 録音：根本飛鳥 | 助監督：相羽浩行 | アシスタントプロデューサー：佐藤美智子

衣裳：白石敦子 | メイク：石田あゆみ | スチール：刀祢平喬 | 編集：古川達馬 | リレコーディングミキサー：野村みき | サウンドエディター：大保達哉

エンディング曲：クリーブハイブ「二十九、三十」 | 企画・製作：TOM company | 2019 | 1:1.85 | DCP | 5.1ch | 87分



中途半端な俺たちだって、 絶対絶対生きて生きて生きていいんだ。

海外戯曲、日本の古典、寺山修司・小津安二郎作品のオマージュや、自身のオリジナル作品等、様々なジャンルの舞台を100本以上演出してきた劇作家・倉本朋幸。多くの公演で培った確かな演出力で挑む、初のオリジナル長編映画作品！



ネグレクトや貧困など、
現代社会の暗部をあぶり出す圧倒的なリアリティ。
親とは何か？という問いに、真っ向から迫る。

夫婦は児童相談所からこどもへの虐待を疑われ、娘・ひいろを養護施設に入所せられてしまう。定職に就かず、実家から金を借りながら日々を過ごす夫と身勝手な暮らしを続ける元妻。ある日、児童相談所から条件付きで娘を引き取ることとなり、二人は再び娘・ひいろとの生活をスタートさせる。

親としての責任を次第に自覚していく主人公の“彼”。しかし、無自覚に娘への無視や放置を繰り返してしまう。「取り返しのつかない虐待を自分では起こすかもしれない…」そんな恐怖を“彼”は抱き始めていた――。

どうしてもない僕のちっぽけな世界は、

| 2019 | 1:1.85 | DCP | 5.1ch | 87分 |

郭 智博 古田結風 和希沙也 富手麻妙 美保 純
カトウシンスケ 後藤剛範 梅舟惟永 菅原永二 田中隆三 渡辺真起子
監督・脚本：倉本朋幸

プロデューサー：徳原重之／吉田光希 | 撮影：杉村高之 | 照明：中西克之 | 録音：根本飛鳥 |
助監督：相羽浩行 | アシスタントプロデューサー：佐藤美智子 | 衣装：白石敦子 |
メイク：石田あゆみ | スチール・刀柄平喬 | 編集：古川達馬 | リレコーディングミキサー：野村みき |
サウンドエディター：大保達哉 | エンディング曲：クリープハイプ「二十九、三十」
企画・製作：TOM company | 宣伝・配給：Nabura

第32回 東京国際映画祭
日本映画スプラッシュ部門正式出品作品



6.25(土)～全国順次公開

doushiyoumonai.jp

@doushiyoumo_625 @doushiyoumonai_625

全国共通特別鑑賞券
1,400円(税込)発売中
[当日一般 1,800円]

渋谷・文化村前交差点左折

ユーロスペース
EUROSPACE

tel.03-3461-0211 www.eurospace.co.jp